

# 令和3年度県立球陽高等学校学校評価（まとめ）

## 1 学校の教育目標

- (1) 国際性豊かで主体的な探究心と論理的思考力・表現力を身に付けた人材の育成。
- (2) 礼儀正しく、あいさつを交わし、感謝の気持ちを伝えることができるとともに、服装端正である。また、主体的に判断し、よりよく課題を解決できる生徒の育成。
- (3) 望ましい学教環境をつくり、健康で快適な学校生活が送れるよう配慮し、施設設備の充実を図り、生徒職員の安全管理を図る。
- (4) 働き方改革を推進し、教職員の資質向上を図るとともに、学校・家庭・関係機関、地域社会との連携を深め、地域に信頼される学校づくりを行う。

## 2 今年度の重点目標

- ① 「自ら学ぶ意欲」と「自主的・自律的な学習態度」を育て、探究的な活動を取り入れながら家庭学習の定着と学力向上を図る。
- ② 事象を科学的に考察し、処理する能力や、SDGsを取り上げ、探究活動を通して、問題解決能力の育成を図る。
- ③ 心身ともに健康で、自己肯定感と他者への思いやりの心を持ち、明るく楽しく日常生活を営むための基本的な資質・能力を育成する。
- ④ ICTの効果的・効率的な利活用による授業改善と学習環境整備による業務の効率化を行い、時間を確保することで、メンタルヘルスの保持を行う。

3 評価・・・A：達成できた(3.2以上) B：ほぼ達成した(2.4以上～3.2未満) C：あまり達成できなかった(1.6以上～2.4未満) D：達成できなかった(1.6以下)

	具体的目標	具体的方策	自己評価					学校関係者評価	学校関係者からの意見・要望等
			教職員	生徒	保護者	評価	総合		
1 教育目標	創造性・国際性に富んだ人材の育成	生徒の個性伸長、校訓「進取・好学・敬愛」の具現化	a	a	a	A	A	A	・中高一貫6ヵ年教育は、ようやく初の卒業生を出す段階であり、引き続きPDCAを踏まえた工夫・改善に努めてほしい。 ・コロナ下の学習保障について、保護者に不安が大きいようだ。他の進学校の取り組みも参考にしながら今後の対応と研究をする必要があると思う。
	自主・自律的な態度の育成	自ら学ぶ態度と自己実現の能力の育成	a	a	a	A			
	理数科・国際英語科の特色ある取組	SSH事業、海外研修プロジェクトの推進	a			A			
	中高一貫教育の充実	6年間を見通した系統的・継続的な進路指導・生徒指導の充実	b			B			
2 教育計画	教育目標を達成するための計画の立案	教育課程の整備、年間行事計画の策定・実施	b	a		A	A	A	・令和3年度学校評価について、詳細に分析し、よくまとめられていると思います。教職員、生徒、保護者について、それぞれまとめただけでなく、過年度比較、学年比較など、こと細かく分析しているのにより分かりやすい。 ・学校評価(まとめ)について、教職員・生徒・保護者とも、ほとんどの項目がA評価であり、三者とも共通理解のもと、教育活動が適切に実施されていることが伺える。
3 組織運営	PDCAサイクルに基づいた学校経営の推進	自校課題に対応できる組織運営、職員の適性を生かし分掌相互の連携	b			B	B	B	
4 教科指導	自ら学ぶ意欲と自主的・自律的な学習態度の育成	「主体的・対話的で深い学び」の授業推進 育成すべき資質能力を踏まえた授業の推進	a	a	a	A	A	A	
	基礎学力の定着と個性の伸長	日々課題・週末課題等、自学自習、家庭学習の習慣化 基礎・基本の知識・技能を踏まえた思考力・判断力・表現力の育成	a		a	A			
	教師の授業力向上	教職員評価システムの活用と授業研究の推進 「主体的・対話的で深い学び」の授業推進	a	a		A			
5 特別活動	自主性・自律性の確立	学級経営の充実		a	a	A	A	A	
		生徒会活動・部活動等、生徒の自主的活動への積極的支援	b	b	a	B			

3 評価・・・A：達成できた(3.2以上) B：ほぼ達成した(2.4以上～3.2未満) C：あまり達成できなかった(1.6以上～2.4未満) D：達成できなかった(1.6以下)

	具体的目標	具体的方策	自己評価					学校関係者評価	学校関係者からの意見・要望等
			教職員	生徒	保護者	評価	総合		
6 生徒指導	基本的な生活習慣の確立	遅刻指導、身なり指導の徹底と挨拶の奨励	a	a	a	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒指導については、全体指導ができない中で、身なり、マナー、いじめ、交通安全等、テーマを定めて、毎週一回は、朝のSHRを活用した担任からの指導などを計画してはどうか。</li> <li>球陽高校に入学し、学校生活を肯定する生徒の評価が最終学年ほど高く、充実した先生方の指導が垣間見える。</li> <li>保護者の過年度比較については、全体的に昨年より下がっている。特に、評価項目の授業、進路指導、広報について、次年度に向け改善策を策定し、保護者への説明責任を果たし、保護者と連携協力を促進して地域に信頼される・魅力ある学校づくりを推進してください。</li> <li>中高一貫教育について、全職員の情報交換、共通理解、連携、具体的な取り組み無くして成果は望めない。毎年、見直し改善を図り、地域住民・保護者の期待に応えてください。</li> </ul>
	交通安全教育の推進	交通安全講話の実施、登下校の安全指導	a	a	a	A			
	問題行動の未然防止	全体集会、学年朝会における指導	b	b	b	B			
7 進路指導	目的意識の高揚、進路の早期決定	進路講話、三者面談、進路統一HR等の実施	a	a	a	A	A	A	
	自己実現のための学力の伸長	各種講座、放課後学習会、小論文指導の実施	a		a	A			
		家庭学習の充実、自学自習の習慣化を図る	a	b	a	A			
	適切な進路情報の提供	進路だより、進路のしおりによる情報提供	a	a	a	A			
8 健康・安全指導	自他の生命を尊重し、安全で安心な学校づくり	いじめ防止、人権尊重の態度の育成	a	a	a	A	A	A	
		教育相談事業の充実	a	a	b	A			
		生徒の安全確保及び施設の安全管理	a	a	a	A			
9 環境美化	学習環境の整備	清掃指導と校内施設の整備	a	a	a	A	A	A	
		学習環境の整備、学校の緑化	a	a	a	A			
10 研究研修	教職員の資質・能力の向上	外部講師を招聘した職員研修の実施	a			A	A	A	
		授業研究の継続と授業改善の推進	a			A			
11 家庭・地域社会との連携	開かれた学校づくり	PTA活動の活性化・保護者との連携強化	a	a	a	A	B	B	
		ホームページ等を通じた学校の情報公開	a	b	b	B			

\*斜線は評価アンケート設問なし